

夏の夜を彩る伝統の技

教育委員会庁舎生涯学習課文化振興室（内線7302）

つくばみらい市の夏の風物詩「綱火」。あやつり人形と仕掛け花火を結合し、お囃子に合わせて綱を操る伝統芸能です。本市には、「小張松下流綱火」と「高岡流綱火」の二流派が伝わっており、どちらも国の重要無形民俗文化財に指定されています。

夏の夜を幻想的に彩る、それぞれ趣の異なる2つの綱火をぜひ、ご堪能ください。



市観光協会
ホームページは
こちら

小張松下流綱火

- ▶日時：8月24日(木) 午後7時～
- ▶場所：小張愛宕神社（小張 3235）



高岡流綱火

- ▶日時：8月27日(日) 午後7時～
- ▶場所：高岡愛宕神社（高岡 630）

無料シャトルバスを
運行します

- ▶ルート：みらい平駅～会場
- ▶時間：市ホームページをご覧ください。



市ホームページは
こちら



Mirai
Worker

このコーナーでは、仕事での真面目な顔からは想像できない、市職員のおほりする一面を紹介します！



わかくさ幼稚園
教諭

くらばやし よしのり
倉林 由知 (2014年度入庁)

笑顔を作るのが苦手です…と言いながらもノリノリで撮影に応じてくれた倉林さん。「キャプテン翼」に憧れサッカーに打ち込んでいたが、中学生時代の職場体験で、笑顔で子どもたちと触れ合う保育園の先生に出会い、先生を目指すようになった。

趣味はゴルフで、ゴルフ歴は10年以上。月に1度は友だちとラウンドする。「ゴルフをしている時が最高の幸せ」と満面の笑みで語っていると、話を聞きつけたゴルフ好きの園長先生が登場！倉林さんがゴルフ好きとは知らなかったとのこと。今度、園長先生とラウンドできるといいですね！

原水爆禁止訴え、平和大行進

伊奈庁舎秘書広報課（内線1101）

原水爆の禁止と核兵器の廃絶を訴える「原水爆禁止国民平和大行進」は、全国各地を11のコースで繋ぎ、人々に核兵器の廃絶を訴えています。今年も平和大行進の「リレー旗」が7月10日に伊奈庁舎に到着し、小田川市長、伊藤議長、町田教育長が、それぞれ署名したペナントを「リレー旗」にくくり付け、恒久平和の実現を願いました。本市は平成18年に、「非核平和都市」を宣言しています。



つくばみらい市非核平和都市宣言

世界の平和と安全は、人類共通の願いである。

しかし、現在この地球上には数多くの核兵器が存在し、また、戦争や紛争も後を絶たず、人類の生存や自然環境に大きな脅威と不安をもたらしている。

世界で唯一の核被爆国の国民として、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さ、平和の意義を世界の人々に訴えていかなければならない。

ここにつくばみらい市は、非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願い、安心して安全な市民生活を守ることを決意し、非核平和都市とすることを宣言する。

平成18年9月